

出版界を目指す皆さんへ

— 来たれ！若き知の冒険者たち —

2016年5月25日 14:00~17:00 (水) 開講

第2回

総合出版社は、面白い！

講師 片寄太一郎氏

講談社 第六事業局児童図書第一出版部 副部長

私の経歴は、ちょっと変わっています。大学卒業後、縁のない土地の地方新聞社で事件記者→NHKに転職して記者→いま勤めている出版社に、二度目の転職をして編集者——というルートをたどりました。新聞、テレビ、出版と三つのメディアを渡り歩いたわけです。

出版社に入ってから、ずいぶん長いこと、著名人のスキャンダルやヘアヌードあふれる男性週刊誌の現場で“切った張った”の編集者をしていましたが、一転、現在はまるで畑違いの児童書セクションで、未就学児から小・中・高生に向けて書籍をつくっております。このギャップがまた、楽しい！ つねに挑戦者でいられるワクワク感があります。

出版界にどのような人材が求められているのか——。学生時代はこのようなセミナーなど存在も知らず、何とか業界に潜り込んだ私が確信を持って言えることは少ないですが、これまでいろんな現場に行き、さまざまな才能や人柄と濃密な時間を過ごし、雑誌と書籍を編んできました。その経験くらいはお話しできそうです。それがいくばくかのヒントになれば幸いです。

片寄 太一郎



片寄 太一郎(かたよせ・たいちろう) 略歴

1974年生まれ。早稲田大学第一文学部(フランス文学専修)卒。

1997年4月、下野新聞社(本社・栃木県宇都宮市)に入社。栃木県警察本部担当記者となり、事件・事故取材の際のイロハを、デスクや先輩記者からたいへんに厳しく指導される。黒磯市(現・那須塩原市)で起きた中学生による女性教師刺殺事件の取材や、甚大な被害を出した栃木県北部集中豪雨の連載企画に携わる。

1999年4月、日本放送協会(NHK)に転職。仙台放送局で宮城県警察本部の担当記者となり、浅野史朗知事(当時)が県警を相手に捜査費用などの情報公開を求めた、異例とも言える(県 vs 県警)の対立取材した。転職の理由は講演にて解説。

2000年12月、講談社に転職。「週刊現代」編集部配属される。おもに政治、社会、国際関係の記事を担当。小泉純一郎首相(当時)の離婚した妻と、絶縁状態の三男についての記事を担当したのをはじめ、田中真紀子、鈴木宗男の各氏ら「小泉劇場」の面々について、金正日総書記の側近女性「喜び組」メンバーへの独占インタビュー、占い師・細木数子の生き様を描く連載などの記事を編集した。

2006年6月、「月刊現代」編集部に異動。多くのジャーナリスト、ノンフィクション作家の担当となって記事を編集するかわら、『ヤマダ電機の品格』(立石泰則・著)、『同和と銀行 三菱東京UFJ“汚れ役”の黒い回顧録』(森功・著)、『絞首刑』(青木理・著)、『オーラの素顔 美輪明宏のいきかた』(豊田正義・著)など、月刊誌記事をベースにしたノンフィクション書籍の編集も手掛ける。

2008年12月、『月刊現代』の休刊により、『FRIDAY』編集部配属。クリスマスイブに遺体となって発見された飯島愛の評伝連載(のちに『独りぼっち—飯島愛 36年の軌跡—』として書籍化)、死刑が確定した囚人の表情を写真で伝えるスクープ、テレビでは見られないビッグデータの生き方を伝える集中連載、東日本震災の原発に関する報道などに携わる。タレントのグラビアを担当することはなかった……。

2013年6月、児童局児童図書第一出版部に異動(部署名は当時の呼称)。ここでようやく、念願の書籍編集者となる。つくる書籍の対象は小学1年生から大人までと広く、あつかうジャンルもさまざまなで、フィクションもノンフィクションも手掛ける。

2015年から社の機構改編により、仕事の内容はまるで変わらないものの、勤務先の名称が「第六事業局第二出版部児童図書編集チーム」となる。

◆ 開催要項 ◆

主催：一般財団法人 日本出版クラブ

会場：日本出版クラブ会館 3階会議室「鳳凰の間」

新宿区袋町6番地(都営大江戸線「牛込神楽坂駅」A2出口徒歩2分)

参加対象：出版業界に就職希望の大学生、大学院生

参加費：セミナー 1,000円 懇親会 1,500円(当日支払)

開催日時：2016年5月25日(水) 14:00~17:00(受付13:30)

14:00~15:20 基調講演 片寄太一郎氏

休憩10分

15:30~17:00 若手編集者が語る「現場の実際」

- ・五十畑実紗氏 文藝春秋『オール讀物』編集部
- ・中里有吾氏 東洋経済新報社 出版局
- ・阪上大葉氏 講談社 ウェブメディア『現代ビジネス』編集部

17:00~18:30 懇親会(希望者)

定員：140名 先着順 参加決定者のみメールでお知らせします

申込受付：5月16日(月)正午より 日本出版クラブ ホームページ
(<http://www.shuppan-club.jp>)

『最新のセミナー&イベント情報』にて告知

※予告無く内容に変更が生じる場合がございます。

※当講座は各社採用選考とは一切関係ありません。予めご了承の上、ご参加ください。

■問合せ先

一般財団法人 日本出版クラブ セミナー係 担当/杉山 sugiyama@shuppan-club.jp

TEL 03(3260)5271 FAX 03(3267)6095

5/7 (土) 終了いたしました

『出版界は、どのような人材を求めているか』

菊池明郎氏(筑摩書房 顧問・元社長 柏書房 取締役)

5/25 (水) 5/16 (月) 受付開始

『総合出版社は、面白い！』

片寄太一郎氏(講談社 第6事業局 第二出版部副部長)

6/14 (火) 6/6 (月) 受付開始

『出版の醍醐味とは？』

郡司 聡氏(KADOKAWA 文芸・ノンフィクション局長 執行役員)

8/3 (水) 7/19 (月) 受付開始

開催日が7/23 (土) から変更になりました

『コミック編集者の仕事』

堀内丸恵氏(集英社 代表取締役社長)

8/30 (火) 8/22 (月) 受付開始

『本の未来—紙と電子が作り出す新たな魅力』

植村八潮氏(専修大学教授)

◆お申込み方法◆

各回、参加お申込み受付開始日の正午より、日本出版クラブホームページ (<http://www.shuppan-club.jp>) 『最新のセミナー&イベント情報』に掲載されるご案内にしたがってお申込みください。

先着順にて、参加決定者のみメールにてお知らせいたします。

※予告無く内容に変更が生じる場合がございます。

※当講座は各社採用選考とは一切関係ありません。予めご了承の上、ご参加ください。